

令和元年9月24日（5）

開議 10時10分

○議長 磯永優二君

皆さん、おはようございます。ただいまの出席議員は、13名であります。

これより、本日の会議を開きます。

日程第1 議案第34号から、日程第12 議案第47号までを一括議題といたします。
各委員長に、付託案件に対する審査の経過並びに結果の報告を求めます。

はじめに、決算特別委員長。

○8番 鎌田晃二君

皆さん、おはようございます。9月12日、13日に委員全員参加のもと、決算特別委員会を開催し、議案第38号を審議いたしました。

議員からは、ボランティアセンター運営事業費など、補助金の委託先や支出先、事業委託先の団体に業務報告をさせ、補助金等を支出した担当は、業務内容を把握し、丸投げをしないこと。また、費用対効果が上がるよう指導すること。決算書をよく精査した上で予算編成につなげるよう、といった意見で申し入れをいたしました。

慎重審査の結果、議案第38号は、認定であります。

○議長 磯永優二君

次に、文教厚生委員長。

○7番 福井昌文君

皆さん、おはようございます。それでは、文教厚生委員会の報告をいたします。

今月17日に委員全員出席のもと、開催いたしました。当委員会に付託された案件は、条例案件1件、予算案件1件、認定案件3件の計5件でありました。

議案第34号は、豊前市印鑑条例の一部改正でありました。

議案第37号は、令和元年度豊前市一般会計補正予算第2号でありました。

議案第39号、議案第40号、議案第43号は、平成30年度の豊前市国民健康保険事業特別会計、豊前市後期高齢者医療事業特別会計、豊前市バス事業特別会計の歳入歳出の決算でありました。

各議案、慎重審議を行った結果、議案については、5件、全会一致で可決、認定することと決しました。

以上で、文教厚生委員会の報告を終わります。

○議長 磯永優二君

続きまして、産業建設委員長。

○5番 黒江哲文君

皆さん、おはようございます。それでは、産業建設委員会の報告をいたします。

今月18日に、委員全員出席のもと、開催いたしました。当委員会に付託された議案は、予算案件1件、認定案件4件で、計5件でありました。各議案、慎重審議をいたしました。

議案第37号 令和元年度豊前市一般会計補正予算第2号は、歳入歳出総額それぞれ4034万円の増額補正でありました。しかし、8款土木費、さくらの植樹については、今後の植栽計画等を質疑しましたが、明確な回答が得られませんでした。そこで、12月までに指導員と計画を作成し、苗の配布先をしっかりと決めること、また市の管理する公有地以外は、苗の配布に限り、植栽、維持管理等は団体と地元任せ、覚書を交わすこと、と申し入れをいたしました。

また、財源が厳しい状況にもかかわらず詳細な事業計画がないことを理由に、8款土木費5項都市計画費6目公園管理費の249万円の増額補正を189万円減額し、60万円とし、他の部分についてはそのままとする、修正案が提出されました。

審査後、その修正案を採決した結果、全会一致で修正されました。

他の議案第44号、議案第45号、議案第46号、議案第47号についても、慎重審議をし、公営企業会計は、最大限の努力をし、黒字を目指すこと、と申し入れをした後、採決の結果、全会一致で認定しました。

以上で、委員会報告を終わります。

○議長 磯永優二君

最後に、総務委員長。

○10番 古川哲也君

それでは、総務委員会から報告をいたします。去る9月19日午前10時より、委員全員出席のもと、委員会を開催いたしました。

この9月議会で付託された案件は、3件であります。議案第37号 令和元年度豊前市一般会計補正予算の総務委員会にかかる部分ではありますが、90万円の補正でありました。全会一致で可決であります。

議案第41号 平成30年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計の歳入歳出の決算の認定ではありますが、全会一致で認定すべしということでございました。

また、次に、議案第42号 平成30年度豊前市営駐車場事業特別会計の歳入歳出決算であります。591万円を一般会計に繰り出しする決算でございました。全会一致で認定すべしという結果でございました。

以上、総務委員会からの報告を終わります。

○議長 磯永優二君

これをもちまして、各委員会の委員長報告を終わります。

続きまして、委員長報告に対する質疑に入ります。質疑のある方はございませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、質疑を終わります。

これより、討論に入ります。

討論のある方はおられませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、討論を終わります。

これより、採決に入ります。

日程第1 議案第34号を採決いたします。

議案に対する委員長報告は、可決であります。

本案を委員長報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

日程第2 議案第37号を採決いたします。

議案に対する委員長報告は、修正であります。

本案を委員長報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案は、修正されました。

日程第3 議案第38号から、日程第12 議案第47号までを一括採決いたします。

各議案に対する委員長報告は、認定であります。

本案10件を委員長報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案10件は、原案のとおり認定されました。

日程第13 意見書案第1号を議題といたします。

意見書案は、議会運営委員会の提出であります。

意見書案第1号について、議会運営委員長に提案理由の説明を求めます。

鎌田委員長。

○8番 鎌田晃二君

それでは、提案理由の説明をいたします。

アスベストを大量に使用したことによるアスベスト被害は、多くの国民に広がっています。

建設アスベスト被害者と遺族が生活できる救済の実施と、アスベスト被害の拡大を根絶する対策を直ちにとり、アスベスト問題の早期の解決が急務となっております。

以上が提出した理由でございます。よろしくお願いいたします。

○議長 磯永優二君

議会運営委員長の説明が終わりました。

これより、質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、質疑を終わります。

これより、討論に入ります。討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、討論を終わります。

これより、採決に入ります。

日程第13 意見書案第1号を採決いたします。

本案を原案のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

日程第14 決議案1号を議題といたします。

本案は、議会運営委員会の提出であります。

委員長に提案理由の説明を求めます。

鎌田委員長。

○8番 鎌田晃二君

それでは、提案理由の説明をいたします。

本年10月22日に、即位の礼正殿の儀が挙行される新帝陛下の御即位を心からお祝い申し上げるため、市議会規則第14条第2項の規定により、決議案を提出するものであります。御同意のほど、よろしくお願いいたします。

○議長 磯永優二君

議会運営委員長の説明が終わりました。

これより、質疑に入ります。質疑のある方はございませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、質疑を終わります。

これより、討論に入ります。討論のある方はありませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、討論を終わります。

これより、採決に入ります。

日程第14 決議案第1号を採決いたします。

本案を原案のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

日程第15 諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて、を議題といたします。

市長に、提案理由の説明を求めます。

市長。

○市長 後藤元秀君

皆さん、おはようございます。それでは、説明をさせていただきます。

諮問第1号は、人権擁護委員の推薦について意見を求める案件であります。

人権擁護委員4名の任期満了に伴い、法務大臣に対し、候補者を推薦するため、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、市議会の意見を求めるものであります。

推薦する委員の氏名、住所を申し上げます。

氏名	入江 静代
住所	豊前市大字久路土489番地

氏名	森本 隆雄
住所	豊前市大字赤熊733番地2

氏名	畑邊 克幸
住所	豊前市大字大西838番地7

氏名	矢鳴 実佳
住所	豊前市大字鳥井畑660番地

であります。

よろしく御同意くださいますよう、お願い申し上げます。

○議長 磯永優二君

市長の説明が終わりました。

人権擁護委員の推薦については、ただいま市長の説明のとおり同意することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案は、市長説明のとおり、同意することに決しました。

日程第16 同意案第4号 豊前市教育委員会委員の任命について、を議題といたします。

市長に、提案理由の説明を求めます。

市長。

○市長 後藤元秀君

それでは、説明を申し上げます。同意案第4号は、豊前市教育委員会委員の任命についてであります。

豊前市教育委員会委員1名の任期が満了となるため、教育委員会委員を任命することに

ついて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、市議会の同意を求めるものであります。

任命しようとする委員の氏名、住所を申し上げます。

氏名	本松 多美子
住所	豊前市大字中村473番地3

であります。

よろしく御同意くださいますよう、お願い申し上げます。

○議長 磯永優二君

市長の説明が終わりました。

教育委員会委員の任命については、ただいま市長説明のとおり同意することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案は、市長説明のとおり、同意することに決しました。

ここで、ただいま教育委員として同意されました、本松多美子さんに御入室をいただき、御挨拶を賜りたいと思います。

(本松多美子君、入室)

○教育委員会委員 本松多美子君

おはようございます。本松でございます。

ただいま皆様方からの温かい御承認を受けまして、再び、引き続き教育委員としての仕事をさせていただくことになりました。本当にありがとうございました。頑張らせていただきます。

いま教育現場は、大きな変化がきております。その一つが、学習指導要領が新しくなります。そしてもう一つ、大学入試が変わります、これも大きく。それも高校2年生が再来年の大学入試のために既に外部の英語検定のためのID取得を、今もう既に手続きを行っている状況にあります。

このような状況の中で、私ども義務教育の内容と、それから方法が、もしかしたら変わるのではないかと、いうふうなこともあるのですが、そういうことは置いておいて、いま目の前にいる子どもたちに、どんな力を付けてやれば、そういう波を乗り越えていけるのかということを、私たちは考えなければいけないと思います。

その点について、豊前市は、近隣の市町村よりも、かなりレベルアップしたベースをいま固めようとしております。それは何かと言いますと、豊前市の皆様方、そして議会の皆様方のお力を得まして、生まれてから就労までを目指した早期からの支援体制、そして教育相談体制の事業というのを、既に6年間、もう積み重ねてまいりました。これを推進しながら、学習と生活の基盤づくりを、いま全ての学校、保育園・幼稚園で行っている次第

です。学力向上も、そこから出発していきます。私ども、そのバックボードとして頑張っていきたいと思っております。

豊前市教育委員会は、たくましく生きる子どもを育てる、そしてふるさと豊前を愛する心を育てる子どもを育てる、そういうことを目指しております。そのために、本日ここに御臨席の皆様方の多大なる御指導、御助言、そして御鞭撻を私どもにいただければ幸いです。

どうぞ、よろしく願いを申し上げます。そして、本日は誠にありがとうございました。

(拍手あり)

○議長 磯永優二君

本松先生、今後また教育委員として本市の教育振興に御尽力いただきたいと思っております。御活躍を心から御祈念申し上げます。

それでは、どうぞ御退室をください。ありがとうございました。

再度、拍手をお願いします。

(拍手あり)

(本松多美子君、退室)

○議長 磯永優二君

それでは、今定例会に付議されました案件は、全て終了いたしました。

ここで、市長より発言を求められておりますので、これを許可いたします。

市長。

○市長 後藤元秀君

令和元年第3回市議会定例会を閉会されるに当たり、一言御挨拶を申し上げます。

去る9月2日に開会されました、この度の市議会定例会におきまして、議員各位には、今後の市政運営に必要な令和元年度の補正予算をはじめ、重要案件につきまして、本会議、並びに各委員会を通じて慎重に御審議を賜り、また、一部修正がありました。本日、提出案件の御議決をいただきましたこと、衷心より敬意と感謝の意を表する次第であります。誠にありがとうございました。

ここに成立いたしました補正予算並びに条例等につきましては、その施策を推進し、市政の一層の進展と住民福祉の向上に寄与してまいりたいと存じます。

なお、御審議の間、議員各位から賜りました御指摘、御意見、御提言等につきましては、十分心して市政運営に取り組んでまいり所存であります。今後とも御指導、御鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

議員各位には、さわやかな仲秋の季節を迎え、何かと御多忙のことと存じますが、今後の市政運営に深い御理解と、なお一層の御指導を心からお願い申し上げまして、閉会の言葉といたします。ありがとうございました。

(拍手あり)

○議長 磯永優二君

各委員会からのいろんな意見を、また今後の行政に活かしていただきたいと思います。
それでは、これをもって令和元年第3回豊前市議会定例会を閉会いたします。
皆さん、お疲れでした。

(「お疲れでした」の声あり)

閉会 10時33分